

## §11 積分の順序交換 演習問題2

📎 問題の難易度の目安【基礎】☆☆☆ 【標準】★★☆ 【発展】★★★

### 1 (★★★)(順序交換を用いた等式の証明)

次の各問いに答えよ.

- (1) 実数  $y > 1$  を定数とみて, 定積分  $\int_0^\pi \frac{dx}{y - \cos x}$  を計算せよ.

✓HINT. 変数変換  $\tan \frac{x}{2} = t$  を考える.

- (2)  $1 < a < b$  のとき,

$$\int_0^\pi \log \left( \frac{b - \cos x}{a - \cos x} \right) dx = \pi \log \left( \frac{b + \sqrt{b^2 - 1}}{a + \sqrt{a^2 - 1}} \right)$$

であることを積分の順序交換を用いることにより求めよ.

✓HINT. 長方形領域  $D = \{(x, y) : 0 \leq x \leq \pi, a \leq y \leq b\}$  に対して重積分  $\iint_D \frac{1}{y - \cos x} dx dy$  を計算する.

### 2 (★★★)(積分記号下の微分)

$f(x, y)$  は長方形領域  $D := \{(x, y) : a \leq x \leq b, c \leq y \leq d\}$  上で偏微分可能で, 偏導関数  $f_y(x, y)$  は  $D$  上連続であるとする. このとき,

$$\frac{d}{dy} \int_a^b f(x, y) dx = \int_a^b f_y(x, y) dx$$

が成り立つことを示せ.

### 3 (★★★)( $e^{-x^2}$ の広義積分の計算)

実数  $x \in \mathbb{R}$  に対して,

$$F(x) := \left( \int_0^x e^{-t^2} dt \right)^2 + \int_0^1 \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2} dt$$

とおく. 次の各問いに答えよ.

- (1) 2 の積分記号下での微分を用いて,  $\frac{d}{dx} \int_0^1 \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2} dt$  を求めよ.

✓HINT. 非積分関数を  $f(t, x) := \frac{e^{-x^2(1+t^2)}}{1+t^2}$  とおく. 長方形領域  $\{(t, x) : 0 \leq t \leq 1, -R \leq x \leq R\}$  (ただし  $R > 0$  は十分大きな任意の正数) で偏導関数  $f_x(t, x)$  が連続であることを確かめた後, 積分記号下での微分を用いて計算を実行する.

(2)  $F'(x) = 0$  を示せ.

(3)  $F(x)$  を求めよ.

(4)  $\int_{-\infty}^{\infty} e^{-t^2} dt = \sqrt{\pi}$  であることを示せ.

**4** (★★★)(積分の順序交換)

$f(t)$  を閉区間  $[0, T]$  上で連続とする. 次の問いに答えよ.

(1) 積分の順序を入れ替えることにより,

$$\int_0^T \left( \int_0^x f(t) dt \right) dx = \int_0^T (T-t)f(t) dt$$

を示せ.

(2) (1) を用いて, 等式

$$\int_0^T \left[ \int_0^x \left( \int_0^y f(t) dt \right) dy \right] dx = \frac{1}{2} \int_0^T (T-t)^2 f(t) dt$$

を示せ.